

**製品名: CNG-2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09117**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	83kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CNGA2
別名	CNGA2; CNCA; CNCA1; CNCG2; Cyclic nucleotide-gated olfactory channel; Cyclic nucleotide-gated cation channel 2; Cyclic nucleotide-gated channel alpha-2; CNG channel alpha-2; CNG-2; CNG2
遺伝子 ID	1260.0
SwissProt ID	Q16280
免疫原	抗血清はヒト CNGA2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 391-440

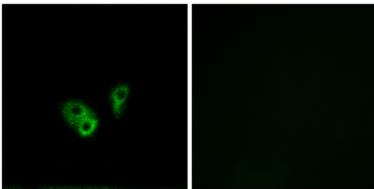
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、環状ヌクレオチド依存性嗅覚チャンネルの  $\alpha$  サブユニットである。コードされるタンパク質は、チャンネル形成を媒介するカルボキシ末端ロイシンジッパーを含む。[RefSeq 提供、2010年1月]機能: 嗅覚シグナル伝達は、おそらく cAMP をセカンドメッセンジャーとして用いる G タンパク質共役カスケードによって媒介される。この嗅覚チャンネルは環状ヌクレオチドによって活性化され、嗅覚感覚ニューロンの脱分極を引き起こすことが示されている。類似性: 環状ヌクレオチド依存性陽イオンチャンネル (TC 1.A.1.5) ファミリーに属する。類似性: 1つの環状ヌクレオチド結合ドメインを含む。

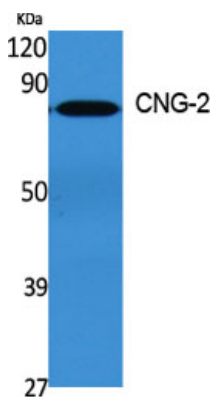
## 研究分野

-

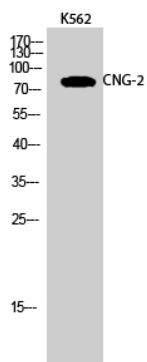
## 画像データ



CNGA2 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



CNG-2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



CNG-2 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析